

Transdisciplinary (超学際) 研究のすすめ ーアフリカ農村世帯のレジリアンスー



「アフリカ農村では気候変動などの環境変動に直面しながら、さまざまなレジリアンス（回復力）を発揮しながら生活しています。ザンビアの人たちの暮らしを通して地域のコモンズとレジリアンスを考えます。」

日時 6月17日（水）18:30～20:00

講師：東北公益文科大学 国際学部長
梅津 千恵子 教授

＜プロフィール＞

- ・鶴岡市出身。大学卒業後、JICA 青年海外協力隊理数科教師としてケニアで2年間活動後、国際大学国際関係学研究科修士課程修了、ハワイ大学農業資源経済学科博士課程修了（Ph.D Agricultural & Resource Economics）。
- ・総合地球環境学研究所で「社会・生態システムの脆弱性とレジリアンス」プロジェクトリーダーとして学際研究を行う。神戸大学、長崎大学、京都大学で研究教育に従事し、2026年4月より現職。
- ・研究分野：環境資源経済学、農業経済学、開発経済学、レジリアンス
- ・研究テーマ：組織経営体の効率性分析、コモンズと地域のレジリアンス



会場：東北公益文科大学新世紀館3階（Cafeteriaの3F サルク）

対象：どなたでも（定員 先着40名程度）

参加費：無料

■お申込み■

6月15日（月）までに、申し込みフォームにてお申し込みください。

URL: <https://forms.gle/a2eHGyt5xkSQpt1MA> 申込フォーム

■お問合せ、

東北公益文科大学 SALC グローバルセミナー担当

E-mail salc@koeki-u.ac.jp

